

糸球体濾過量(腎機能/血液検査)

糸球体濾過量 <GFR>

意義	<ul style="list-style-type: none"> 糸球体の濾過能力をみる。最も繁用される腎機能指標の一つ 血清クレアチニン値と年齢、性別によりGFR推算式を用いて推算GFR(eGFR)として評価するのが一般的
正常*	90.0mL/分/1.73m ² 以上
異常値で疑う疾患	糸球体腎炎、腎不全、糖尿病性腎症など
服薬指導に活かせるポイントなど	<ul style="list-style-type: none"> 腎排泄の割合が高い薬剤の場合、腎機能に応じた用法用量の調節が必要 eGFR値に応じて投与量が設定されている薬剤があり、eGFR値は血清クレアチニン値がわかれば算出できるので、参考にするとよい

● 糸球体濾過量 (GFR) 推算式 (18歳以上) *

$$eGFR_{creat} \text{ (mL/分/1.73m}^2\text{)} = 194 \times Cr^{-1.094} \times \text{年齢(歳)}^{-0.287} \text{ (女性は}\times 0.739\text{)}$$

Cr : 血清クレアチニン濃度(mg/dL)[酵素法による測定値]